

平成 28 年度 学 校 目 標 (定時制)

県立神奈川総合産業高等学校長

	視点	4年間の目標 (平成28年度策定)	1年間の目標	取組の内容	
				具体的な方策	評価の観点
1	教育課程 学習指導	① 教科指導においては、基礎基本を定着させることはもちろんのこと、「上級学校において役立つ学力」「社会の中で自ら生きていくために必要な学力」「学び直しとしての学力」の定着を図る。 ② 「学びの場」としての定時制高校の意義を再確認させ、生徒一人ひとりが主体的に授業に参加する授業づくりを実践する。	① 単位制システムを活用した多様な生徒のニーズに応える教育課程の充実を図る。 ② 生徒一人ひとりが主体的に授業に参加する授業づくりを実践し、学習習慣の確立を図る。	① 必要に応じた集中講座の設置等、学校設定教科・科目の精選と履修指導の充実。 ② わかりやすい授業の実践から、生徒が主体的に参加する授業形態の工夫。	① 「上級学校において役立つ学力」「社会の中で自ら生きていくために必要な学力」「学び直しとしての学力」の定着を図る学校教育の成果。 ② 生徒の授業への取り組み状況と定期試験の結果。
2	生徒指導・ 支援	① 一人ひとりの生徒理解に基づく生徒指導や教育相談体制を充実させ、希望をもって学べる学校づくりを進める。 ② すべての教育活動を通して道徳教育を推進し、道徳的心情と道徳的判断力を育む。	② 充実した明るい学校生活を支援すると共に規範意識と社会的言語能力をしっかりと身に付けた自立した社会人を育成する。	② 教育相談体制とケース会議の充実を推進し、あいさつの励行および校内美化の取組みから、モラルやマナー意識向上を目指す。	② 生徒の状況把握を的確に行い、支援の必要な生徒に対し早期対応ができたか。
3	進路指導・ 支援	① キャリア教育の一環として、道徳教育との関連性をもって、すべての教育活動において、生徒一人ひとりが社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度を育てる。	① 生徒一人ひとりのキャリアの発達を目指し、それぞれの進路実現を支援する。	① いいなプロジェクト（就職活動サポート、シチズンシップ教育、道徳教育、交通安全サポート）の充実。	① 生徒の職業観の変容状況の把握と、各サポートへのアンケート結果から、希望する進路先への実現できたか。
4	地域等との協働	① 家庭や地域の教育力の活用と関連行政機関との連携を一層充実させ、教育力の向上を図る。	① 地域および学校間の連携を強化し、開かれた学校づくりを推進する。	① 学校、家庭、地域が連携した教育活動の展開及び開かれた学校づくりと、学校説明会、ホームページ等を活用した学校広報活動の推進。	① 地域や外部機関との連携、活動状況やその成果。
5	学校管理 学校運営	① 学校防災力の向上を図り、自らのいのちを守る防災教育を実践する。 ② 不祥事防止を徹底するとともに、教職員の課題解決能力を一層向上させる。	① 安全・安心で信頼される学校づくりを推進する。	① 防災体制の整備と防災教育の徹底により、学校防災力の向上を図る。	① 防災教育学習会等と夜間停電対策の充実状況。